

ライフジャケットの利用促進に関する研究
—購入品を海水浴場で着用している人を対象とした調査—
Research on promoting the use of life jackets
—A survey of people who wear the purchased items at the beach—

○江口楓¹, 寺口敬秀² 桜井慎一², 杉田祐将³

*Kaede Eguchi¹, Takahide Terakuchi², Shin-ichi Sakurai², Yusuke Sugita³

Every year, many drownings occur in the sea, rivers, and lake. In a previous study, a survey was conducted on activities to promote the use of life jackets in Japan, and the issue of insufficient use of life jackets by the general public was identified. In this study, we clarify what kind of products are needed to promote the use of life jackets by the general public. The results showed that there is a demand for fluorescent, thin, compact products with whistles.

1. 研究背景および目的

毎年、海、河川、湖沼での水難事故が多く発生し、令和6年夏季では水難者601名、うち死者・行方不明者が242名^[1]であったことが報告されている。筆者らは先行研究として水難事故を減少させる一手としてライフジャケットに着目し、国内で水難事故防止のためにライフジャケットの普及促進や情報発信を行っている団体に調査を実施した^[2]。調査から、一般市民に対するライフジャケットの普及不足といった課題点が挙げられた。

そこで本研究では、ライフジャケットをより多くの人に着用促進を進めるにはどのようなライフジャケットが求められているのか、また着用するにあたっての課題点などを明らかにすることで、ライフジャケットの普及促進に向けた知見を得ることを目的とする。

2. 研究方法

逗子海水浴場と由比ガ浜海水浴場にて、購入したライフジャケットを海水浴場で着用している人（着用者が子供の場合は保護者）を対象に、対面式のヒアリング調査を実施した（表1、写真1）。

3. 調査結果および考察

調査の結果、62名から有効回答を得た（表2、表3）。

3-1. ライフジャケットの着用者

ライフジャケットを着用している世代は（問1）、「2. 小学生」（62.9%）が最も高く、次いで、「1. 幼児」（25.8%）が挙げられた。幼児、小学生の回答が8割以上を占めることから、未成年の着用者が多いことがわかった。

3-2. ライフジャケットの購入手段

ライフジャケットの購入手段について質問したところ（問2）、「1. 通販サイト」（54.8%）が最も多い回答として挙げられた。

表1. 調査概要

調査方法	対面式ヒアリング調査
調査対象	逗子海水浴場と由比ガ浜海水浴場にて、購入したライフジャケットを海水浴場で着用している人（着用者が子供の場合は保護者）
調査期間	逗子海水浴場 2024年7月27日、28日 2024年8月4日、11日、18日、24日、31日 由比ガ浜海水浴場 2024年8月3日、4日
調査内容	ライフジャケットを購入した経緯、購入時に気にかけてしたこと、着用して感じたこと等 計6問
有効回答	逗子海水浴場 57名 由比ガ浜海水浴場 5名 計62名

表2. ヒアリング調査結果①

質問項目	回答率 % (回答数)
問1. ライフジャケットの着用者	
1. 幼児	25.8 (16/62)
2. 小学生	62.9 (39/62)
3. 中学生	3.2 (2/62)
4. 高校生	0.0 (0/62)
5. 成人 (18歳以上)	8.0 (5/62)
問2. ライフジャケットの購入手段	
1. 通販サイト	54.8 (34/62)
2. スポーツ用品店	24.1 (15/62)
3. 総合スーパーマーケット	12.9 (8/62)
4. ホームセンター	3.2 (2/62)
5. 覚えていない	4.8 (3/62)
問3. 購入する際に気にかけてしたこと（複数回答可）	
1. 機能性、品質、性能	41.9 (26/62)
2. 値段	41.9 (26/62)
3. 色や形などのデザイン性、安全性	19.3 (12/62)
4. 製造会社のブランド	14.5 (9/62)
5. 着心地、肌触り	9.6 (6/62)
6. ネット上のレビューなどの製品の評価	8.0 (5/62)
7. 認定マークの有無	6.4 (4/62)
8. 軽さ、薄さ	4.8 (3/62)
9. 使用する場所に適しているものか	4.8 (3/62)
10. 着用者に合うサイズ感の選定	4.8 (3/62)
11. 特になし	9.6 (6/62)
問4. 購入する際に困ったこと（複数回答可）	
1. 機能面の違いがわからなかった	29.0 (18/62)
2. 自分に合っているライフジャケットがわからなかった	22.5 (14/62)
3. 選択肢（種類）が少なかった	16.1 (10/62)
4. 認定マークの意味や違いがわからなかった	8.0 (5/62)
5. 値段が高い	8.0 (5/62)
6. 特になし	41.9 (26/62)

1：日大理工・学部・海建 2：日大理工・教員・海建 3：日大理工・院（前）・海建

3-3. 購入する際に気にかけたこと

ライフジャケットを購入する際に気にかけたことについて質問したところ(問3)、「1. 機能性, 品質, 性能」, 「2. 値段」(41.9%)が多く挙げられた。ある着用者からは、「ライフジャケットは命を守るために着用しているため, 機能性や品質は何よりも優先事項である」といった意見が得られた。

3-4. 購入する際に困ったこと

ライフジャケットを購入する際に困ったことについて質問したところ(問4)、「1. 機能面の違いがわからなかった」(29.0%)という回答が最も多く挙げられた。また、「通販サイトでは各々の違いがわかりにくく, 違いを明記してほしい」という要望があった。

3-5. 海水浴場以外での使用場所

今後, 海水浴場以外でライフジャケットを使用するかについて質問したところ(問5)、「1. 川遊び」(58.0%)が過半数を占めた。保護者からは、「海水浴場での着用を通して安全性を実感し, 今後も積極的に着用していきたい」といった意見が挙げられた。

3-6. ライフジャケットに対する要望や改善

今後, ライフジャケットに対する要望や改善してほしいところについて質問したところ(問6)、「1. 薄くて軽いライフジャケットを作してほしい」(43.5%)といった回答が最も多かった。特に保護者から、「持参する際にかさばってしまうため, 大荷物になってしまう」といった意見が挙げられたことから, なるべくコンパクトになる製品の開発が望まれる。また、「5. 着用しやすさや機能性・実用性を高くしてほしい」(8.0%)の回答者から「ラッシュガードと一体型のライフジャケットがほしい」や「股下のベルトにクッション性がほしい」, 「成長に合わせてライフジャケットのサイズが調整できる機能がほしい」といった意見が挙がり, より実用性や着心地に関する要望があることがわかった。

3-7. ライフジャケットの色

購入したライフジャケットの色について, 写真撮影の許可が得られた23件を対象に調査したところ, 「1. 青」(26.0%)が最も多かった。「3. 黒」(21.7%)の回答者から「比較的落ち着いた色を購入したが, どこに行ったか一目で認識しやすいように, 蛍光色のピンクや黄色, オレンジといった色が配色されている製品(写真2)を選べばよかった」といった意見が挙げられた。

3-8. ライフジャケットの評価

着用者が実際に着用しているライフジャケットについて, 性能面や機能面の評価を聞いたところ, 性能面の浮力に関しては満足といった回答が多くを占めた。

表3. ヒアリング調査結果②

質問項目	回答率 %(回答数)
問5. 今後, 海水浴場以外で使用したい場所(複数回答可)	
1. 川遊び	58.0 (36/62)
2. 磯遊び	25.8 (16/62)
3. プール	20.9 (13/62)
4. 水上アスレチック	19.3 (12/62)
5. 釣り	8.0 (5/62)
6. 潮干狩り	6.4 (4/62)
7. 船舶乗船時	1.6 (1/62)
8. 湖	1.6 (1/62)
9. 特になし	19.3 (12/62)
問6. ライフジャケットに対する要望や改善(複数回答可)	
1. 薄くて軽いライフジャケットを作してほしい	43.5 (27/62)
2. 性能の違いを明確に示してほしい	19.3 (12/62)
3. 様々な色や形・柄のあるファッションブルなライフジャケットを作してほしい	14.5 (9/62)
4. 適切な使用場所・使用用途の情報がほしい	11.2 (7/62)
5. 着用しやすさや機能性・実用性を高くしてほしい	8.0 (5/62)
6. 着心地や肌への優しさを重視したライフジャケットを作してほしい	3.2 (2/62)
7. 特になし	16.1 (10/62)

表4. ライフジャケットの色

	1. 青	2. 黄色	3. 黒	4. ピンク	5. オレンジ	6. 紫
回答率% (回答数)	26.0 (6/23)	21.7 (5/23)	21.7 (5/23)	17.3 (4/23)	8.6 (2/23)	4.3 (1/23)



写真1. 調査の様子

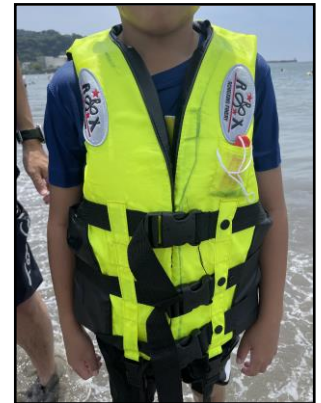


写真2. 黄色の製品

しかし機能面である着脱のしやすさについては, 主な着用者が幼児や小学生であることから, 「胸元を止めるバックルが硬く, 自分ひとりでの着脱は難しい」といった保護者からの意見が明らかとなった。また, 「緊急時に子供一人でも助けを求められるように, 笛のついたライフジャケットがあるとより安心する」といった, より安全性を重視し, 機能面の充実を図る製品が求められていることがわかった。

【参考文献】

- [1] 警視庁生活安全局生活安全企画課: 令和6年夏季における水難の概況等, pp. 1-11, 2024. 9. 13
- [2] 江口楓, 寺口敬秀, 桜井慎一, 杉田祐将: ライフジャケットの利用促進に関する研究—事前予約で貸出を行っている事業者に対する調査—, 2024年度日本建築学会大会(関東)学術講演梗概集(海洋建築), pp. 33-34, 2024. 7